

宿泊事業者等の人材確保・育成を通じた持続可能な事業支援と地域ブランディング推進事業
(通称：Fアカプロジェクト) 業務委託」事業に係る提案公募に関する質問と回答

項番	項目	質問内容	回答
1	【仕様書P1 3.事業目的】	昨年度も本事業を実施していると思うが、実施する中で課題となった具体的な内容(例えば、事業者参加数、プログラム参加のアンケート満足度、等)、提案の参考にしたく、言及できる範囲でご教示いただくことは可能か。	■弊財団のホームページ「新着情報」に各回ごとの情報がUPされていますので、ぜひご活用ください。 ※参照URL (一部抜粋、下記以外にも多数情報がUPされています。) ▶経営者向けセミナー https://www.welcome-fukuoka.or.jp/blog/archives/5807 ▶福岡観光みらい創生アカデミー (Fアカ) ・第1回_ https://www.welcome-fukuoka.or.jp/blog/archives/6160 ・成果発表会_ https://www.welcome-fukuoka.or.jp/blog/archives/7803 ▶大学での取組 ・九州産業大学_ https://www.welcome-fukuoka.or.jp/blog/archives/6471 ・日本経済大学_ https://www.welcome-fukuoka.or.jp/blog/archives/6970 ・福岡女学院大学_ https://www.welcome-fukuoka.or.jp/blog/archives/7434
2	【仕様書P2～3 4.委託内容(3)】	(A) ①記載のある3大学での実施内容で、「できる限り大学側の意向をくみ取った」とあるが、意向については、選定・契約後に貴財団と協議の上ヒアリングを行うことが可能なか、もしくは事前に当該大学にヒアリング等を行った上で提案に盛り込む必要があるか。 ②記載のある3大学以外は、「自由に提案すること」とあるが、昨年度本事業に参加していた【中村学園大学】も対象に含めることは可能か。 ※回答公開に支障がある場合は、例外や対象外の学校の有(無)の場合のみ具体的な学校名)の回答でも問題ございません) ③ ②について、短期大学または観光系専門学校は対象になるか。 (B) ④参加事業者について、「少なくとも宿泊事業者以外も含め4社以上」とあるが、内訳に指定はあるか ⑤ ④について、大学ごとに参加事業者が異なっても問題ないか。 ⑥ Aは3大学の記載があるが、Bは2大学(福岡女学院はBの対象外)の認識、で正しいか。 ⑦「プラットフォーム構築」について、WEB媒体等、有形の仕組みを指すか、または無形の連携スキームの提案でも問題ないか。 ⑧ ⑦について、有形を指す場合は、別で記載のある(5)事業専用サイトをそれとする提案でも問題ないか。	(A) ①記載された3大学については、ある程度直接下話はしてあるので、御社からの新しい取り組みについての提案は不要です。(契約後に弊財団と協議のうえ、ヒアリングを行うことが可能です。) ②中村学園大学について、別途ご提案いただくことは可能です。 ③基本的に、4年生大学を対象として想定していますが、短期大学や専門学校の提案を拒むものではありません。 (B) ④特にありません。 ⑤問題ありません。 ⑥最低限の指定としては、記載の2大学です。それ以外の大学を追加することについて拒むものではありません。 ⑦新規の構築、既存の仕組みの活用などを含め、当該の取り組みが効率的に継続・持続できる方法をご提案ください。 ⑧提案については問題ありません。
3	【仕様書P3 4.委託内容(4)】	(B) ①「経営者インタビュー動画」について、想定している時間はあるか。または自由提案か。 ②「経営者」の定義について、明確な役職(代表取締役等)に指定はあるか、または経営に携わる役員や幹部も対象となるか。	(B) ①自由に提案ください ②経営セミナーに関しては、基本的に役員待遇や総支配人クラスの参加を想定しています。(いわゆる広義の経営層をイメージしています。) 経営者インタビューについては、代表取締役や代表執行役、CEO、社長等、狭義の経営者のインタビューを実施いただきたいと考えています。
4	【仕様書P1～P4 4.委託内容全般】	①昨年度作成されていた「福岡観光みらい創生アカデミー」(https://www.welcome-fukuoka.or.jp/f_academy/)を令和7年度で内容更新を行う等して使用可能か。可能な場合、この既存WEBサイトのCMSをご教示いただきたい。	■前年度のWEBサイトの利用は検討しておりませんので、新規の作成を前提にご提案をお願いします。
5	【仕様書P1～P4 4.委託内容全般】	本事業の各業務に参加する従業員や学生に対し、参加促進を目的としたノベルティを事業予算から捻出・購入することは可能か。	■予算の範囲内であれば、問題ありません。
6	【募集要項 P5 6(2)】	二次審査に進んだ場合、対面の審査に参加できる人数に制限はあるか。	■会場の都合上、3名以内でお願いします。